

NO 2 「まちづくり」に関する議題提供

1. 都市計画道路の見直しについて

40年ほど前に計画された都市計画道路の進捗率が56.7%（平成12年度末）と言われております。これに象徴されるように幹線道路の整備が遅れております。

しかし、計画された当時と比してバブルを乗り越えた現在は川崎市の環境、価値観、財政などが大きく変わっております。40年も前に計画されたものをベースに論じるのではなく、今、新しく作り直す計画が必要ではないでしょうか。

平成12年に建設局から出された「道路整備に関するプログラム」にもこのことは書かれておりません。

腰の重い国ですら高速道路やダム建設計画の見直しを行っている時代なので、

2. 市民活動支援センターについて

平成13年に川崎市より市民との協働のまちづくりのために市民活動支援指針が出され、それを受けて平成14年に市民活動推進委員会より「市民活動センターの開設に向けて」が提言されました。そして平成15年4月に川崎市全体の拠点として中原区の婦人会館に「かわさき市民活動センター」が整備されました。

しかし、区レベル、地域レベルの拠点活動については、いまだその機能が発揮されているとは思われません。市と市民との協力、市民間同士の援助を効率よく進めていくためのソフト、ハード両面の話し合いをすべきと思われま

3. 都市農業と緑保全について

緑保全は都市農業の現状を知らずして論ずることはできません。自然環境にも、与える人と与えられる人がいます。市街化調整区域のあり方も考える時期と思われま